

# モーツァルト室内管弦楽団 第144回定期演奏会

〈モーツァルト室内管弦楽団創立40周年記念シリーズ〉第18回  
〈モーツァルト記念合唱団創立20周年記念〉

ソプラノ：高嶋 優羽  
アルト：山田 愛子

テノール：西垣 俊朗  
バス：田中 勉

合唱：モーツァルト記念合唱団  
(合唱指揮：益子 務)  
指揮：門 良一、益子 務\*



指揮：門 良一



指揮：益子 務\*

モーツァルト◆《魔笛》K.620 序曲  
ラター(1945~)◆マニフィカト(1990)\*  
モーツァルト◆レクイエム ニ短調 K.626

※開演の10分前より指揮者によるプレトークがあります。



第119回定期演奏会・モーツァルト「レクイエム」・2006年12月3日いずみホール

2011.  
**12/11**(日)  
2:00pm開演(1:30pm開場)

## いずみホール

JR環状線「大阪城公園」駅から3分、「京橋」駅から7分、  
地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅から5分。  
有料駐車場完備

入場料：一般 ¥5,000(指定席) / 学生 ¥1,000  
\*小学生よりご入場いただけます。

主催◆モーツァルト室内管弦楽団 <http://www.hi-ho.ne.jp/mozart/> 協賛◆いずみホール【財団法人 住友生命社会福祉事業団】

マネジメント◆大阪アーティスト協会 TEL.06-6135-0503 FAX.06-6135-0504 〒530-0041 大阪市北区天神橋2-5-25-909

【前売】

大阪アーティスト協会 050-5510-9645 いずみホール 06-6944-1188 **チケットぴあ** 0570-02-9999(Pコード：151-180)

ローソンチケット 0570-084-005(Lコード：59500)

\*当日会場では大阪ユニセフ協会を通じて東日本大震災被災地の子どもたちのための募金活動を行います。





# モーツァルト室内管弦楽団 第144回定期演奏会

〈モーツァルト室内管弦楽団創立40周年記念シリーズ〉第18回  
〈モーツァルト記念合唱団創立20周年記念〉

モーツァルト没後200年の1991年にモーツァルトの《レクイエム》を歌うために誕生したモーツァルト記念合唱団は、今年めでたく創立20周年を迎えました。この記念演奏会で、誕生のきっかけとなったモーツァルトの《レクイエム》と、現代合唱音楽の最高峰であるジョン・ラターの《マニフィカト》を歌います。

モーツァルト室内管弦楽団／指揮・門 良一 Mozart-kammerorchester / Ryoichi Kado, Dirigent

1970年に指揮者 門 良一によって設立され、40年間一貫して30数名のメンバー構成を維持するわが国では数少ない本格的室内オーケストラである。レパートリーはモーツァルト、ハイドンを中心とした古典派からバロック、前期ロマン派に及び、最近ではフランス近代の作品にも手を伸ばしている。モーツァルトに関しては交響曲と協奏曲の全曲を演奏した日本唯一のオーケストラであり、創立当初から新モーツァルト全集に準拠した楽譜を使用していることは注目に値する。'91年のモーツァルト没後200年に際しては2年にわたり記念シリーズを催し、なかでもモーツァルトの予約演奏会プログラムを完全に再現した日本初の企画は大いに話題を呼んだ。演奏スタイルは中規模編成の特色をフルに生かしたもので、的確なテンポ、明快なリズム、清澄なサウンドは定評のあるところである。関西一円で演奏活動を展開するなかで'90年からは大阪いずみホールを本拠として定期演奏会を、また東京定期演奏会は既に16回を数えている。海外では'88年にはドイツ民主共和国文化省の招聘による旧東独国内への演奏旅行を成功させている。内外の著名アーティストと数多く協演しており、なかでもマリア・ジョアオ・ピリス('85、'87年)、シブリアン・カツァリス('93、'94年)、ペーター・ダム('83、'86、'88、'98、'00年)、ウィーンフィル木管アンサンブル('86年)、ライナー・キュッヒル('90年)らとの名協演はいまも語り草となっている。'91年に姉妹団体、モーツァルト記念合唱団を誕生させ宗教曲などで活発に協演するほか、'93年には堺シテオペラとの協力による〈モーツァルト・オペラシリーズ〉を開始し、いずれも好評をもって迎えられている。'06年1月にはモーツァルト生誕250年記念特別企画としてオペラ《イドメネオ》の世界初オリジナル・ノーカット版演奏会形式上演を挙行し絶賛を浴びた。「素晴らしい成果」(毎日新聞)、「この楽団は注目」(朝日新聞)。2007年より〈没後200年記念ハイドンシリーズ〉を、2009年からは〈創立40周年シリーズ〉を始めている。

モーツァルト記念合唱団／合唱指揮・益子 務 Mozart-Choral Ensemble (Chor-Dirigent / Tsutomu Masuko)

「本番のステージで柔軟に音楽をすることのできるプロフェッショナルなコーラスがほしい」という、モーツァルト室内管弦楽団の要望を受け、特別に編成された合唱団。女声は堺シテオペラの選抜メンバー(若手プロ)を中心に、男声は合唱王国関西の著名合唱団の指揮者、パートリーダー・クラスに参加を要請、1991年7月末に発足し、益子 務氏の指揮のもとに練習を開始した。同年12月モーツァルト室内管弦楽団のモーツァルト没後200年記念第48回定期演奏会で「レクイエム」を協演、それ以後、ミサ、オラトリオ、オペラなどで毎年協演し、中でもモーツァルト「ハ短調大ミサ」、「救われたベトゥーリア」、「イドメネオ」、ハイドン「天地創造」、「四季」、ヘンデル「メサイア」、ベルリオーズ「キリストの幼時」などは絶賛を浴びた。93年には初の単独自主公演としてジャニーヌ・ワグナー氏を客演指揮者に迎え(ロジェ・ワグナー・メモリアルコンサート)を開催、大好評を得た。98年、00年の2回、ベルギー・フランドル政府の招きにより文化交流使節としてベルギー演奏旅行を行い、大成功を収めた。00年、創立10周年記念としてCD[ロッシェニ：小荘厳ミサ]をリリース。



ソプラノ：高嶋 優羽



アルト：山田 愛子



テノール：西垣 俊朗



バス：田中 勉

## 予告

### 【第145回定期演奏会】

2012年1月9日(月祝)午後3時 会場/いずみホール  
〈モーツァルト・オペラシリーズ〉第11回  
モーツァルト《フィガロの結婚》K.492  
(全曲/演奏会形式上演/日本語字幕付)

### 【第146回定期演奏会】

2012年3月17日(土)午後2時 いずみホール  
【第17回東京定期演奏会】  
2012年3月18日(日)午後2時 津田ホール

ハイドン◆交響曲 第44番 ホ短調 Hob.I-44 (哀悼)  
カール・シュターミッツ◆フルート協奏曲 下長調  
モーツァルト◆交響曲 第40番 下短調 K.550